

オリジナル影絵パフォーマンス

よるの とびらをあける



奈良県で障がいのある人のアート活動に取り組む福祉施設「たんぼぼの家」をゲストに、公募で集まった参加者たちとパフォーマンスを行います。今回のテーマは“影”。たんぼぼの家で取り組んできたダンスプログラム“かげのダンス”や、インドネシアの伝統的な影絵芝居“ワヤン・クリッ”をヒントにしつつ、インドネシアの民族楽器・ガムランも使いながらオリジナルの影絵芝居を創作。普段は見えないくらやみの風景をお届けします。

2023.11/12(日) 18:00 ~
大分県立美術館 (OPAM) 1階 アトリウム

観覧無料
手話通訳有

出演者募集!

オリジナル影絵パフォーマンスを一緒に作って公演する出演者を募集します。
出演者向けワークショップ全3回実施。

対象者：小学校4年生以上（障がいのある人もない人も、どなたでも参加いただけます）

申込受付：10/12（木）～25（水） 申込方法：詳しくは裏面をご覧ください。

定員：20名 ※3回のワークショップに全て参加できる人を優先させていただきます。

主催：おおいた障がい者芸術文化支援センター〔(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団〕

協力：一般財団法人たんぼぼの家、たんぼぼの家アートセンター HANA



文化庁

令和5年度文化庁
障害者等による文化芸術活動推進事業

五感の翼

よるのとびらをあける

オリジナル影絵パフォーマンス

出演者向けワークショップ(全3回)

場所：iichiko 総合文化センター地下1階 リハーサル室

1日目 11月9日(木) 18:00～19:30
「影絵体験&お話しを考えよう」

会場に簡単なスクリーンを作って、影絵の体験をしたあと、物語をみんなで考えよう。

2日目 11月10日(金) 18:00～19:30
「影絵人形を作ろう」

物語をもとに、チームに分かれて影絵で使う人形を作ってみよう。

3日目 11月11日(土) 13:00～14:30
「パフォーマンス&音楽を作ろう」

作った人形を使ってパフォーマンスをやってみながら、音楽や音を即興的に作ってみよう。

リハーサル&本番 11月12日(日)

リハーサル 16:00～17:00

本番 18:00～18:30

場所：大分県立美術館(OPAM)1階アトリウム

ワークショップで作った物語・人形・音楽を使って発表します。

講師

佐藤 拓道

たんぼぼの家アートセンター HANA 副施設長、俳優

たんぼぼの家のスタッフとして障がいのあるメンバーのケアに携わりつつ、自身も俳優として活動。また、たんぼぼの家の中では、「HANA PLAY」と題した演劇プログラムを担当し、メンバーの暮らしや人生の経験に基づいたオリジナルの演劇公演を制作、様々な場所で公演を行っている。施設外での演劇ワークショップの経験も多数。



大井 卓也

一般財団法人たんぼぼの家スタッフ、音楽家

たんぼぼの家のスタッフとして障がいのある人の芸術活動の普及支援に携わりながら、声楽家およびガムラン奏者として活動。

現代の作曲家やアーティストとの協働による作品作りをベースにしつつ、地域の子もたちや障がいのある人、高齢の人たちなど、多様な人とのワークショップを実施している。



お申し込み書

下記お問合せ先まで、お電話・FAX・メールにてお申込みください。

フリガナ
氏名 ()

ねん
年齢

電話番号

E-mail

住所 (〒)

● 障がいの有無 あり・なし
● 付添者 あり・なし

必要なサポートがありましたらご記入ください。

※本申込書にご記入いただいた個人情報については、参加者登録に使用する以外の目的に利用することはありません。

※申込は先着順ですが、3回のワークショップ、およびリハーサル&本番全てに参加できる方を優先して受付させていただきます。3回全ての参加が難しい方は、おおいた障がい者芸術文化支援センター（下記問合せ先）まで一度ご相談ください。

お申し込み
お問合せ

おおいた障がい者芸術文化支援センター [(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団]

〒870-0029大分市高砂町2番33号

iichiko総合文化センター4階

TEL: 097-533-4505 FAX: 097-533-4013

E-mail: artbrut-oita@emo.or.jp

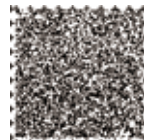
HP



Facebook



Instagram
Youtube でも
情報発信中!



これは音声コード Uni-Voice です。
スマホアプリを利用して
情報を音声で聞くことができます。